

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています

日立冷凍冷蔵庫 家庭用

型式

アール エックス
R-27X (右開き)



日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします

ご登録いただきますと以下のサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- 安全点検サービス料金割引
- パーツショップ送料特典
- お役立ち情報
- お知らせ
- など



登録は
こちら

左のコードを読み込むと
製品登録ページへ
アクセスできます。

※読み込めない場合は以下のURLを入力してアクセスしてください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- ご登録に費用はかかりません。(無料)
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブをご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
準備する	4
使いはじめるまでの手順	4
移動・運搬の準備(引っ越しをする)	5
各種設定	6

使いかた

冷蔵室	7
野菜室	8
冷凍室	9

お手入れ

お手入れ	10
部品の取りはずしかた・取り付けかた	11

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは	12
仕様	14
収納できる食品の重さの目安	14
別売部品	15
お客様ご相談窓口	15
保証とアフターサービス	16
保証書	16

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この冷凍冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくお使いください。
→(P.2~3)

はじめてお使いになるときは、冷えるまで
時間がかかります

庫内が冷えるまでに24時間以上かかることがあります。
→(P.5)

日本国内家庭用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うこと が想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定され るか、または物的損害の発生 が想定される」内容です。

絵表示の例
 「警告や注意を促す」内容のものです。
 してはいけない「禁止」内容のものです。
 実行していただく「指示」内容のものです。

火災や感電、けがなどを防ぐために

**警告**

設置するとき

 **水ぬれ禁止**

- 屋外、水のかかるところや湿気の多いところに設置しない
(絶縁が悪くなり感電・火災の原因)

 **アース線接続**

- 湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける
→(P.5)
(販売店にご相談ください)

 **必ず実施**

- 地震にそなえて転倒防止処置をする→(P.4)
- 冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する→(P.4)
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれ)

**電源や電源プラグ・コードは
(感電・発火・火災の原因)**

 **禁止**

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 傷んだりコンセントの差しみがゆるいときは使用しない
- 傷つけない
《傷つけのおそれのある取り扱い例》
 - ・加工する
 - ・束ねる
 - ・ねじる
 - ・引っ張る
 - ・重い物をのせる
 - ・はさみ込む
 - ・無理に曲げる
 - ・電源プラグを冷蔵庫で押しつける

 **必ず実施**

- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
(タコ足配線・延長コードは使用しない)
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 必ず電源プラグを持って抜く
- お手入れの際は抜く→(P.10)
- 長期間使用しないときは抜く
- 定期的に電源プラグに付いたホコリを乾いた布でふき取る→(P.10)

**ふだん ご使用のとき**

 **禁止**

- 冷蔵庫本体や庫内に水やし尿をかけない
(漏電・火災・感電の原因)
- 冷蔵庫の上にもの、特に水を入れた容器を置かない
(けが・発火のおそれ)
- ドアや部品に無理な力をかけない
(けがのおそれ)
《無理な力がかかる例》
 - ・ぶら下がる
 - ・乗る(開けたドアなど)
 - ・寄りかかる
 - ・衝撃を加える
 - ・ドアを大きく開けすぎる
- 以下のものは収納しない
 - ・薬品や学術試料
(厳密な温度管理が必要なものは保存不可)
 - ・引火しやすいもの(引火・爆発のおそれ)
 - ・ドライアイス(袋等に入れると破裂するおそれ)
- 庫内で電気製品を使用しない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 霜取りを早く行うために機械的な器具、ドライヤーなどの熱器具または火気を使用しない
- 分解・修理・改造は絶対にしない
- 冷蔵庫本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない
- 部品が破損した状態のまま使用しない
(けが・感電・発火・火災のおそれ)

もしものとき(発火・火災の原因)

 **必ず実施**

- 都市ガスなどの可燃性ガスが漏れたら、冷蔵庫やコンセントに触れず窓を開けて換気する
- 以下のときは販売店に相談する
 - ・側面や天面(冷却回路)を傷つけたとき
(換気をし、電気製品の使用を避け、販売店に相談)
 - ・震災や水害に遭ったとき
(電源を入れる前に販売店に相談)

2

火災や感電、けがなどを防ぐために

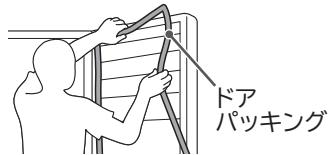
警告

廃棄・リサイクルするとき



必ず実施

- リサイクルや保管するときは、必ずドアパッキングを取りはずす
(幼児が閉じ込められるおそれ)



ドア
パッキング

- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
(放置して冷媒が漏れると、引火・爆発の原因)

異常・故障時には電源プラグを抜く



必ず実施

《異常・故障の例》

- 電源コード・プラグが異常に熱い、深い傷や変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- ピリピリと電気を感じる

けがや事故などのおそれ

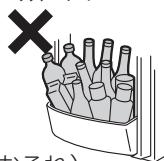
注意

食品を収納するとき



禁止

- ガラス棚のガラス面を加熱したり、熱いものを置いたりしない
- ガラス棚に強い衝撃を加えない
(ガラス棚が割れて、けがをするおそれ)
- ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない
- 食品をつめすぎたり、食品を棚より前に出さない
(食品の落下・けがのおそれ)
- 冷凍室にビン・缶類を入れない
(中身が凍って割れて、けがをするおそれ)
- 冷凍室の食品や容器(特に金属製)をぬれた手でさわらない(凍傷のおそれ)
- におったり、変色した食品は食べない
(腐敗により病気になるおそれ)



ドアを開閉するとき(けがのおそれ)(つづき)



注意

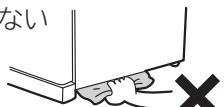
- ドアを開いたまま、ほかのドアを開閉する場合には、開いたドアとの間で手や指をはさまないよう十分注意する

お手入れのとき



禁止

- 冷蔵庫底面に手や足を入れない
(けがのおそれ)



注意

- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意する(棚が落下し、破損やけがのおそれ)

ドアを開閉するとき(けがのおそれ)



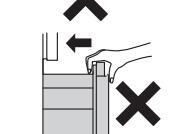
禁止

- 冷蔵室ドアのハンドルに手をかけたまま引き出しドアを開閉しない
- 最下段の引き出しドアに足を近づけすぎない
- ほかの人がさわっているときはドアを開閉しない
- ドアを強く開閉しない
(食品が落下するおそれ)



必ず実施

- ドアはハンドルを持って開閉する
(指をはさむおそれ)



注意

- すき間が出来ないように確実にドアを閉める
(床に結露水や霜取りの水が滴下するおそれ)
- ドア開閉時の異常(異音や摩耗粉など)に気付いた場合は、使用をやめて点検を依頼する
(部品の破損やそれによるけがのおそれ)

移動・運搬・設置のとき→(P.5)



禁止

- 横積み輸送はしない(故障の原因)
- ドアのハンドルを運搬時に使用しない
(手がすべり、けがの原因)
- 傷つきやすい床の上では冷蔵庫を引きずらない
(床を傷つける原因)



必ず実施

- 保護用のシート・布などを敷く
(床の傷つきのおそれ)
- 食品や氷を取り出し、給水タンクの水を切てる
- ドアが開かないよう、テープなどで固定する
- 電源プラグやコードがたれ下がらないよう、テープで固定する(運搬中の事故・けがの原因)
- 運搬用取っ手を持って2人以上で運ぶ
(手がすべり、けがの原因)
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する
(冷蔵庫の転倒・けがの原因)



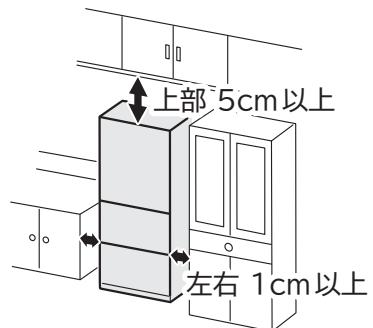
準備する

使いはじめるまでの手順

1

次のような場所に設置する

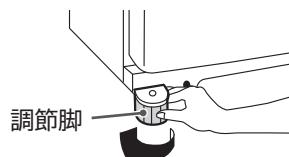
- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたんや畳、塩化ビニール製の床材で、変形や変色のおそれがある場合は、板(1cm厚以上)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
さびや結露の発生をおさえます。
- 周囲に充分な放熱スペースがあるところ
※冷蔵庫の背面は壁に付けられます。
振動音や、湿気が多いときの冷蔵庫の背面の結露、壁や壁紙の変色汚れが気になるときは、壁から離して(2cm以上)ください。
- テレビなどからはなれたところ
雑音や映像の乱れを防止します。



2

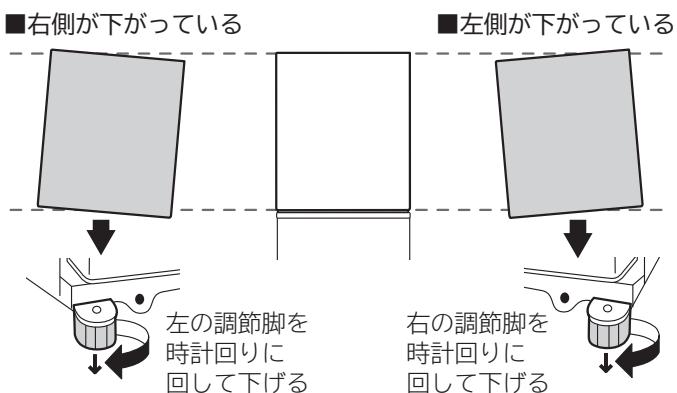
冷蔵庫を水平に調整・固定する

1 冷蔵庫前面下側の調節脚を回して、冷蔵庫にがたつきがないように水平に固定する



2 調節脚を冷蔵室ドアが水平になるように回す

調節脚を回す量は、ドア段差1mmにつき1回転を目安にしてください。

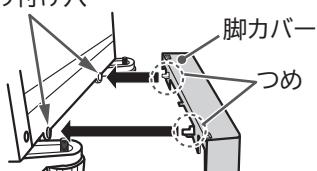


※調節脚を回しすぎると調節脚がはずれる場合があります。

3 脚カバーのつめを冷蔵庫本体左右の取り付け穴に差し込み、取り付ける

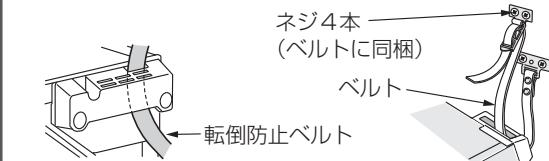
- 脚カバーは冷蔵庫内に同梱されています。

取り付け穴



地震にそなえて

- 地震にそなえて「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(別売部品)を2セット(左右各1セット)ご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。→(P.15)



お知らせ

- 冷蔵庫の設置する場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり冷蔵庫の脚が沈んだりすることにより、冷蔵室のドアに傾きが生じる場合があります。機能上問題ありませんが、気になる場合は左記の手順でドアの水平調整を行ってください。左右水平にし、冷蔵庫の前側をやや上げ気味に調整するとドアが閉まりやすくなり半ドアになります。
- 床材の強さや材質、食品の重みによって数日後(5日程度)にドアが下がることがあります。そのときは、もう一度ドアの水平調整をしてください。
- 冷蔵庫にがたつきがあると、異音が発生するおそれがあります。
- 冷蔵室ドアを開いた状態で手を離したとき、ドアが動く場合がありますが、故障ではありません。
- 調節脚を回しても冷蔵室ドアが水平にならない場合は、調整板(別売部品)をお使いください。→(P.15)

3

庫内を掃除する →(P.10)

- ・湿らせたやわらかい布でふいたあと、乾いた布で仕上げてください。
- ・製氷皿、貯氷ケースを水洗いしてください。
- ※引き出しレールやレールの接触面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。(潤滑剤は、食品衛生法に適合しています)
- ※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
- 気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。(においは次第に消えます)

4

電源プラグを差し込む

設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。

コンセントは単独で差し込んでください。(交流 100V、定格 15A以上)

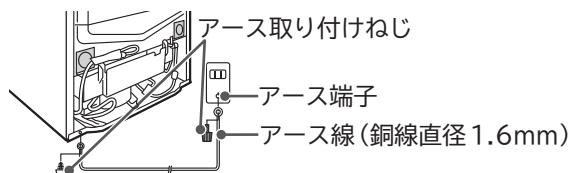
- ・電源プラグや電源コードが冷蔵庫背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。

**庫内の冷却がはじまります**

- ・冷蔵庫の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに24時間以上かかることがあります。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
- ・庫内温度が低いときなどは電源プラグを差し込んでから10分程度冷却が始まらないことがあります。

万一の感電防止のためにアース(接地)をおすすめします。

- ・アース線(お買い上げの販売店などでお求めください)をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けねじに接続してください。

**アース線を接続してはならないところ**

- ・水道管(感電の危険)
 - ・ガス管(爆発の危険)
 - ・電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)
- ※法令などで禁止されています。

※コンセントにアース端子がないときは、お買い上げの販売店などにアース工事(別料金)を依頼してください。

※湿気の多い場所・水気のある場所(土間など)に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースのほかに漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- ・配管の防さび処理が必要となる場合があります。

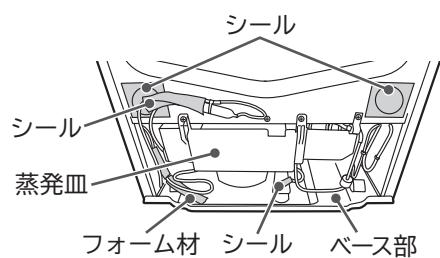
温泉地域や工業地域周辺、下水配管の近くなどに冷蔵庫を設置する場合、硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。販売店にご相談ください。なお、配管が黒く変色するなど、ガス害による故障は保証の対象外となります。

- ・電源プラグを差し込んだ後、運転音がします。

また、冷蔵庫が十分に冷えるまで、コンプレッサーやファンの音が大きいと感じことがあります。

ご注意

- ・冷蔵庫背面の機械室は背面カバーがない仕様になっています。
機械室に手などを入れないでください。感電ややけどをするおそれがあります。
- ・蒸発皿は2段構造になっており、コンプレッサー上部の蒸発皿が満水になると、下部にあるコンプレッサーのベース部に除霜水がこぼれる構造になっています。
自動的に蒸発します。
- ・背面のシールやフォーム材の部品は取りはずさないでください。
- ・ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。(故障の原因になります)

**移動・運搬の準備(引っ越しをする)**

1

食品や氷を取り出す

2

電源プラグを抜く

移動直前でも問題ありません。

3

**脚カバーを取りはずし、調節脚を上げる
→(P.10)**

4

ドア・電源コードをテープで固定する

5

移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く
床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。

6

**冷蔵庫の下に布などを敷き、
冷蔵庫を後方に倒して、
背面下部より水抜きをする**

7

**天面後部と前脚部を持ち、
2人で運ぶ**

輸送のときは横積みしないで
ください。
(冷蔵庫の故障の原因になります)



8

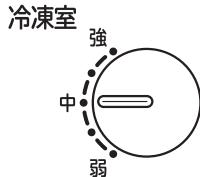
**「使いはじめるまでの手順」に従って設置する
→(P.4)**

各種設定

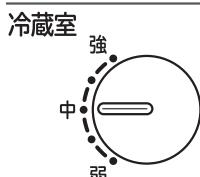
温度調節(冷蔵室・冷凍室)／各室の目安温度

1

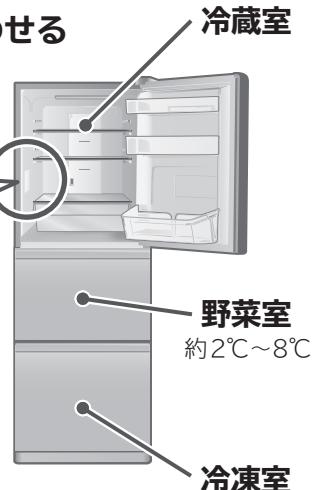
温度を変えたい場合は温度調節ダイヤルを回し、お好みの位置に合わせる
ご購入時は、「中」に設定されています。



強	「中」より約2°C低くなります
中	約-20°C~-18°C
弱	「中」より約2°C高くなります



強	「中」より約2°C低くなります
中	約1°C~6°C
弱	「中」より約2°C高くなります



※各温度は冷蔵庫の周囲温度32°Cで、冷蔵室、冷凍室ともに「中」設定で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの冷蔵室・冷凍室の目安です。

- 通常は「中」の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。

お知らせ

- 温度調節ダイヤルを「強」または「弱」にしますと、チルドルームの温度も多少変動します。
- 夏場などに、冷えが悪いと思われたときは、「強」でお使いください。
- 冬場などに「強」で長時間ご使用になると、食品が凍ることがあります。冷えすぎると思われたときは、「中」または「弱」でご使用ください。
- ドアポケットは上記の温度より若干高めになります。

ドアアラーム

ドアの開放状態が1分以上になると、下表のようにアラームが鳴り、ドアが開いていることをお知らせします。

ドアアラーム機能は、冷蔵室、冷凍室についています。(野菜室にはついていません)

ドアの開放時間	1分後	2分後	3分後
アラーム音	ピーッ(3回)	ピーッ(5回)	ピーッ(連続)

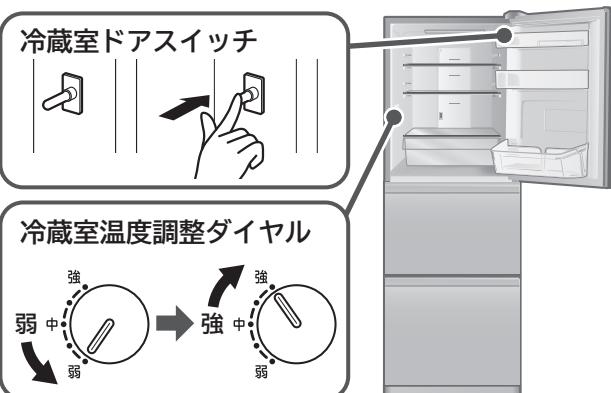
ドアアラームの消音設定

1

冷蔵室ドアスイッチを押したまま、冷蔵室温度調節ダイヤルを「弱」から「強」の順番に回す

設定音が鳴り、設定が変更されます。
設定の切り替えを繰り返し、ご希望の設定(下表参照)に切り替えてください。
ご購入時は、音が鳴る状態(通常)に設定されています。

設定	通常	消音
設定音	ピーッ	ピピッ



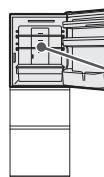
2

設定完了後は、冷蔵室温度調節ダイヤルを元の位置に戻す

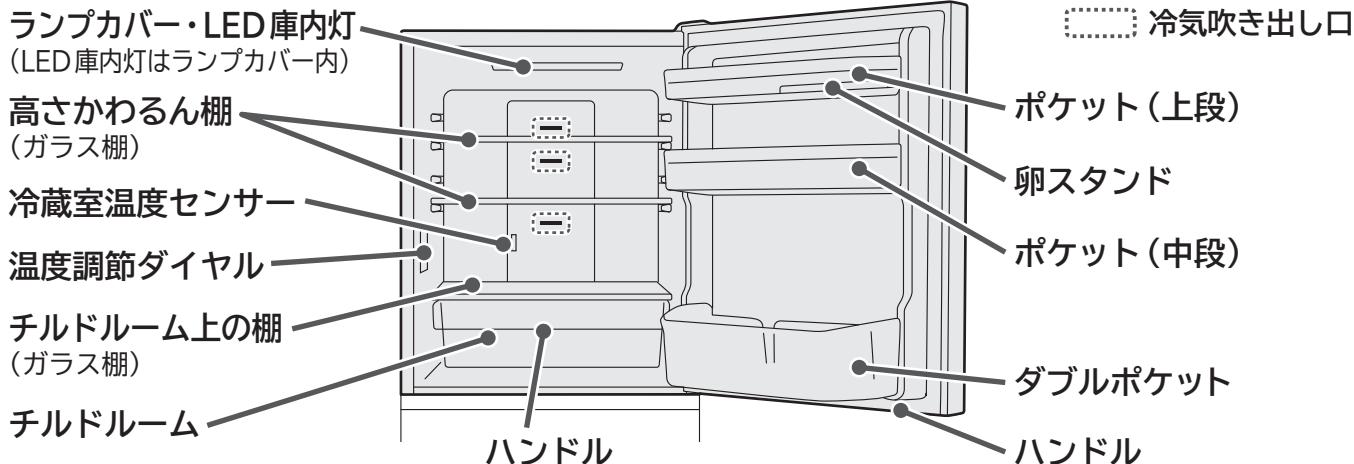
お知らせ

- ドアアラームを消音から通常に戻すときは、再度上記の操作を行ってください。
冷蔵室ドアスイッチを押したまま連続で操作しても「通常」→「消音」の設定変更はできません。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。

冷蔵室



冷蔵室



※冷蔵室の食品収納スペースの目安は、上記の部品配置で算出しています。→(P.14)

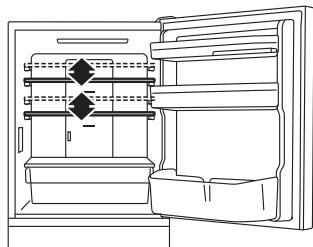
ご注意

- 冷気吹き出し口付近に水分が多い食品や缶飲料を置くと凍ったり破裂するおそれがありますので、棚の前側かドアポケットに収納してください。
- 冷蔵庫温度センサーの近くに高温の食品を置くと冷蔵室全体の温度が低くなり、食品が凍結する場合があります。センサーの近くでは、なるべくすき間をあけて食品を置いてください。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして、ドアに無理な力を加えないでください。ドアが破損するおそれがあります。
- 熱いものは冷ましてから入れることをおすすめします。
- においの強い食品はラップをすることをおすすめします。
- チルドルーム上の棚は取りはずさないでください。

棚の高さをかえる

食品や飲料の大きさにあわせて棚の位置をかえることができます。

取りはずしかた・取り付けかたについては→(P.11)



ご注意

- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。(ガラス棚が割れてしまうことがあります。)
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。落下すると打撲や破損によりけがをするおそれがあります。

チルドルームを使う

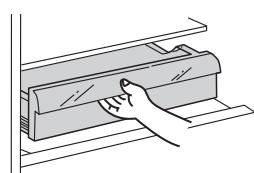
肉や魚介類などの食品のおいしさや鮮度を保つ、約1°C付近の温度帯です。

チルドケースの開閉は、図のようにハンドルを持って行ってください。

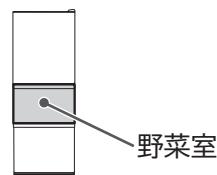
ご注意

- ハンドル以外に手をかけてチルドケースの開閉を行うと、指をはさんでけがをすることがあります。
- 冷蔵室ドアを閉めるときは、チルドケースを押し込んだ状態で閉めてください。チルドケースを引き出した状態でドアを閉めると、チルドケースや食品を破損することがあります。
- チルドケースと上の棚との間は1cm程度のすき間が空きます。これは低温を維持するために必要なすき間で、異常ではありません。

お知らせ



野菜室

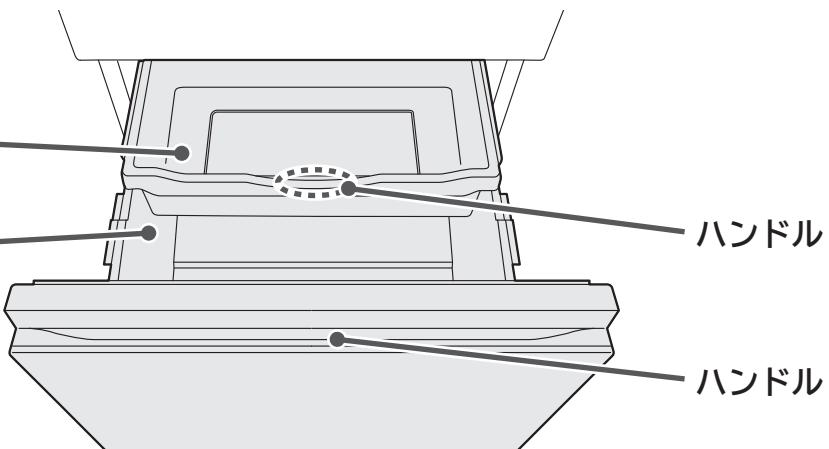


上段ケース

下段ケース

ご注意

- 上段ケースは、ハンドルを持って操作してください。
指をはさみ、けがの原因になります。



収納食品

上段ケース	使いかけの野菜や小物野菜、果物など					
下段ケース	葉物野菜や、大物野菜など					
						
	ホウレンソウ	小松菜	チンゲン菜	ブロッコリー	キャベツ	レタス

お知らせ

- 野菜室は湿度が高いため、ケースに結露することがあります。
- 外気温が低いときは、ケース内の温度が低くなる場合があります。

お願い

- 野菜室は、湿度が高いため、野菜の量や種類によっては、上段ケースや下段ケース、食品表面などに結露することがありますが、異常ではありません。水がたまると食品が傷みやすくなるので、やわらかい布でふき取ってください。
- 結露が気になる場合は、食品にラップをしてください。
- 米、海苔などの乾燥食品を野菜室に収納する際は、密閉した容器(袋)に入れてから収納してください。乾燥食品が吸湿することがあります。
- 野菜が少ないときは、高い湿度を保てないことがありますので、ラップをして保存してください。
- 野菜室の底面に葉もの類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。(野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです)
- 長ねぎ、にら、わけぎなど、ほかの食品へのにおい移りが気になるときや、使いかけの野菜や果物を保存するときは、食品にラップをしてください。

食品を収納するとき

各ケースに収納する食品の高さに注意してください。

- ドアが確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。また、食品や各ケースを破損することがあります。
- 下段ケースに背の高い食品を収納する場合は、上段ケースの底面に食品がふれないようにしてください。野菜室のドアが閉まらなくなります。

中身の入っていないレジ袋やポリ袋、ラップ等は、容器内に残さないでください。

- 容器の後方に落ちて、スリット(冷気戻り口)を塞ぎ冷気が循環しにくくなり、冷えが悪くなることがあります。

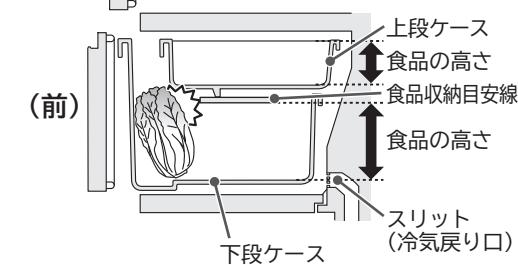
上段ケースには無理に食品、飲料などを押し込まないでください。

- 食品やペットボトルの種類により収納できない場合があります。
- 無理に押し込むとケースが破損することがあります。

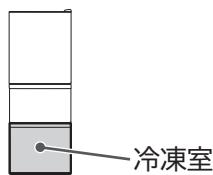
野菜室のドアはゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉すると、食品(ペットボトルなど)が転倒することがあります。

収納できる食品の高さの目安

断面図



冷凍室



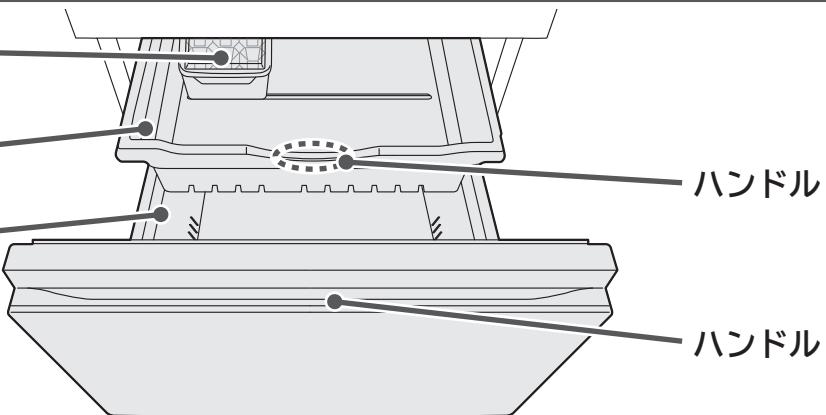
どこでもアイスセット
(製氷皿、貯氷ケース)

上段ケース

下段ケース

ご注意

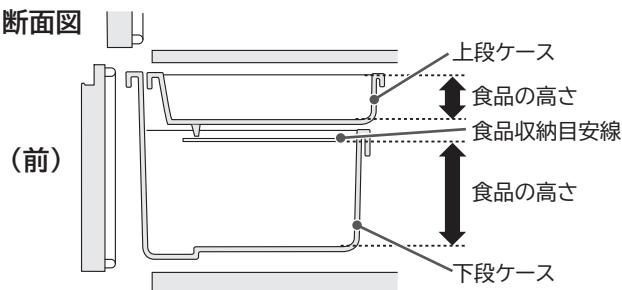
- 上段ケースは、ハンドルを持って操作してください。
指をはさみ、けがの原因になります。



冷凍室を使う

収納できる食品の高さの目安と収納食品

断面図



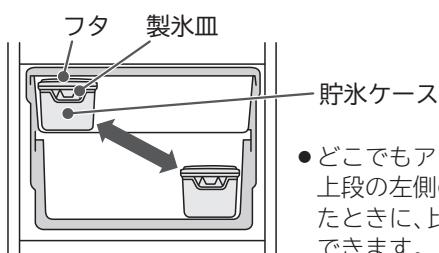
上段ケース	小物、冷凍食品、密閉容器など
下段ケース	冷凍食品、食パン、アイスクリームなど

ご注意

- 各ケースに収納する食品の高さに注意してください。
ドアが完全に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。また食品や各ケースを破損することがあります。

どこでもアイスセットを使う

どこでもアイスセットは、上段ケース・下段ケースのどこにでも置くことができます。



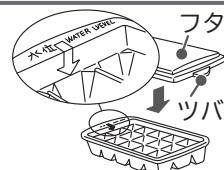
- どこでもアイスセットは、上段の左側の位置に置いたときに、比較的速く製氷できます。

製氷皿の使いかた

1

製氷皿に水を水位線まで入れる

フタをセットすると、水がこぼれにくく、
におい移りも防げます。

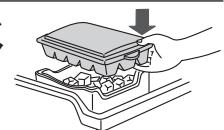


2

製氷皿を貯氷ケースの上に置く

お願い

製氷皿は水平にセットしてください。
製氷皿が傾いていると、フタに付いた水が凍り付き、フタが取りはずしにくくなることがあります。



お願い

- 製氷中のどこでもアイスセットの移動やケースやドアの引き出しは静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。また、フタに付いた水が凍り付き、フタが取りはずしにくくなることがあります。
- 製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることができます。
- 貯氷ケースで製氷しないでください。割れることができます。
- 氷が貯氷ケースの切り欠き位置より、上に出ないように氷をならして下さい。切り欠き位置よりも上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、ケースを押し込んだ際に製氷皿が天井面に当たり、水がこぼれることがあります。
- フタが取れにくいときは、ツバに手をかけて取りはずしてください。製氷皿の水位線より水を多く入れたときなど、フタに付いた水が凍り付き、フタが取りはずしにくくなることがあります。そのときはフタ外周に流水をかけるなど凍り付いた部分を解かしてからフタを取りはずしてください。



お手入れ



お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグ

年に1、2回

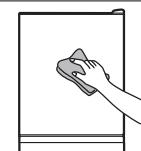
電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリなどをふき取る
火災や感電を防ぐために→(P.2)



ドア表面

月に1回

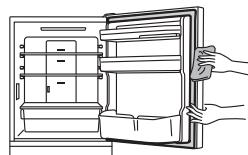
やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る



ドアパッキング

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る
汚れやすいところなので、汚れをよくふき取ってください。



各棚・ポケット・ケース

3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る
取りはずしかたは→(P.11)



汁受け部

月に1回

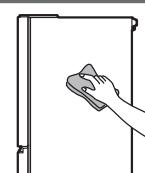
やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る
汁がたまつたり汚れた場合、ふき取ってください。



冷蔵庫側面

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る

落ちにくいときは、プラスチック消しゴムでこすってから乾いた布で仕上げてください。



ご注意

- ドア、塗装面やプラスチック、ガラス面を傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。
アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など
(洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。)
- 化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。
- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- ケース類や引き出しレールの可動接触面には潤滑剤が塗られているのでふき取らないでください。(潤滑剤は食品衛生法に適合しています。)
- マグネットや吸盤を冷蔵庫本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 樹脂製の部品は、食器洗い乾燥機や熱湯などで洗わないでください。部品が変形するおそれがあります。
- 汚れが落ちにくいときは、台所用洗剤(中性)をぬるま湯で薄めて使い、水拭きをしてください。

■汚れに気づいたら

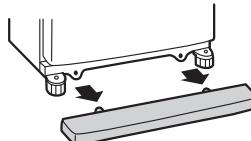
- すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

冷蔵庫背面・床

年に1、2回

1

脚カバーを手前に引っ張って取りはずす



取り付けの際は、正面から押し込んでください。

2

調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す

傷つきやすい床では、保護用の板などを敷いてください。

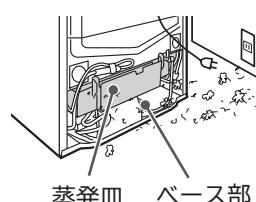


調節脚を反時計回りに回して上げる

3

背面・壁・床の汚れをふき取る

背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。



蒸発皿 ベース部

ご注意

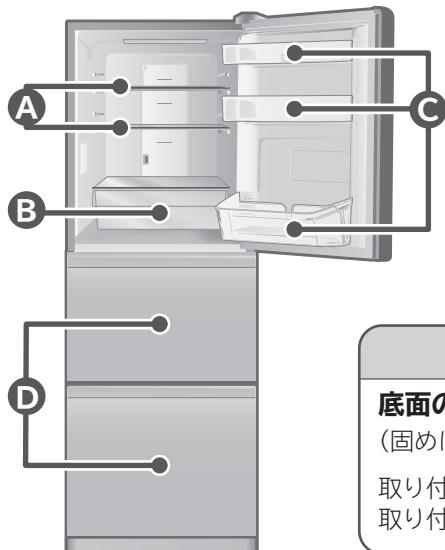
- 機械室に手などを入れないでください。
感電ややけどをするおそれがあります。
- 蒸発皿は取りはずさないでください。
- 背面壁の変色や汚れが気になるときは→(P.4)
※ドアを強く開閉したり、移動時に強い衝撃を加えると床に水がこぼれるおそれがあります。

部品の取りはずしかた・取り付けかた

！注意

■ガラス棚を取り扱う場合

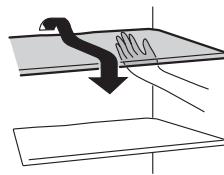
- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。(ガラス棚が割れてしまうことがあります)
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。



A 高さかわるん棚(ガラス棚)

棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す

取り付けの際は、棚をしっかり奥まで押し込んでください。



B チルドケース

ケースをいっぱいに引き出し、手前を少し持ち上げさらに引き出す

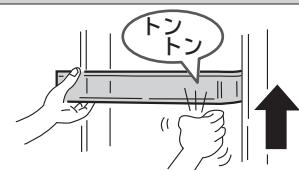
取り付けの際は、取りはずしたの逆の順序でセットしてください。



C ポケット(上段・中段)・ダブルポケット

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げて取りはずす
(固めに固定してあります。)

取り付けの際は、最後までしっかりと入れてください。
取り付けが不十分だとずれて落下し、けがの原因になります。

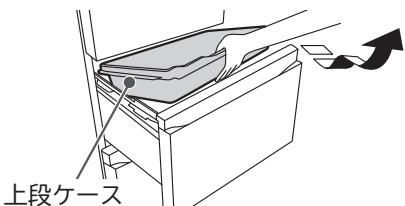


ご注意

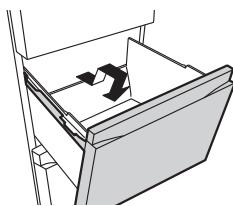
- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
 - ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。
- 説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。→(P.15)
- 引き出しドアの枠やケースは、確実に取り付けていないとドアを閉めた状態で、パッキングにすき間が生じる場合があります。
 - 部品の取りはずし、取り付けの際は、ドアを90度以上開いてください。
 - 取り付けの際は、最後までしっかりと入れてください。取り付けが不十分だとずれて落下し、けがの原因になります。

D 上段ケース・下段ケース(野菜室・冷凍室)

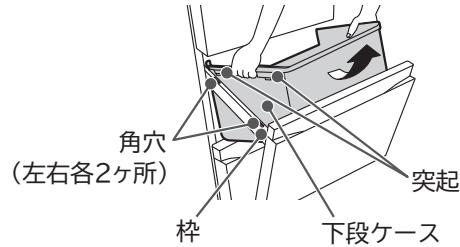
1 ドアを手前いっぱいに開け、図のように上段ケースを引き出す



2 ドアの手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、ドアを傾ける



3 下段ケースを手前に持ち上げる



取り付けの際は、取りはずしたの逆の順序でセットしてください。

・上段ケース：下段ケース左右のふちにのせるようにしてください。

・下段ケース：下段ケース左右前後の突起を枠の角穴に入れ、下段ケースのふちを枠の上にのせるようにしてください。

引き出しドアの取りはずしかた・取り付けかた(野菜室・冷凍室)

野菜室

冷凍室

■側面図



■正面図



※枠のローラーをレール内に入れて取り付けてください。

■側面図



■正面図



※枠のローラーをレール内に入れて取り付けてください。

お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、商品情報や使い方に関するご相談窓口にご連絡ください。→(P.15)

こんなときは		ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
使いはじめ	よく冷えない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷えるまで24時間以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。なお、夏場や食品が多い場合は、冷えるまでさらに時間がかかります。
ドアの傾きが気になる	ドアが傾いている	設置場所は水平ですか？ 床材がやわらかく、収納物の重みが加わり脚が沈んでいませんか？	性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してください。→(P.4) 冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。
	ドアを閉めた直後開けようとすると重い	――	異常ではありません。 庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。
	ドアを閉めるとほかのドアが開く	――	異常ではありません。 各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧でほかのドアが一瞬開くことがあります。
冷えない	冷えない 霜・露がつく アイスが やわらかい	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、しっかりとドアを閉めてください。なお、収納するときは、食品の高さに注意してください。→(P.7,8,9)
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？	食品はすき間をあけて収納してください。
		冷凍室、野菜室の上段ケースは正しく取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。→(P.11)
		冷蔵庫は正しく設置されていますか？	冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況によって冷えにくい場合があります。正しく設置されているかご確認ください。→(P.4)
		温度設定が「弱」になっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を「中」または「強」に設定してください。→(P.6)
		夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていますか？	よく冷えない部屋の温度設定を「強」に設定してください。→(P.6)
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんでしたか？	冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めが頻繁または長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
		野菜室容器の後方にレジ袋やポリ袋などが落ちてスリット(冷気戻り口)を塞いでいませんか？	袋を取り除いてください。ポリ袋などがスリット(冷気戻り口)を塞いでしまうと、冷蔵室・野菜室に冷気が循環しにくくなります。→(P.8)
冷え過ぎる	冷え過ぎる 凍ってしまう	温度設定が「強」になっていませんか？	温度設定を「中」にしてください。→(P.6)
		周囲温度が5°C以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷え過ぎることがあります。温度設定を「弱」にしてください。
		冷気吹き出し口の前においていませんか？	冷気吹き出し口の前には置かないでください。→(P.7)
霜や露がつく	庫内や引き出しの枠に霜や露、氷がつく	一時的に冷蔵室ドアや引き出しドアが半ドアになっていますか？	引き出しやドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、しっかりと閉めてください。
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんでしたか？	ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷となって、冷凍室の壁面や部品につくことがあります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。霜や露は乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫の外側に露がつく	冷蔵庫の周囲の湿度が高くなっていますか？	冷蔵庫の周囲の湿度が高いときは、露がつくことがあります。露は乾いた布でふき取ってください。
		温度設定が「強」になっていませんか？	温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。温度設定を「中」にしてください。露は乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫背面および壁に露がつく	冷蔵庫の周囲の湿度が高くなっていますか？ 湿度が高く、冷蔵庫背面と壁とのすき間が狭くなっていますか？	冷蔵庫背面を壁から2cm以上離してください。→(P.4)
	野菜室の中が結露する	――	野菜室はほかの部屋より湿度が高くなっています。(野菜を乾燥させずに長持ちさせるため)気になるときはラップをかけて収納してください。→(P.8) 露は乾いた布でふき取ってください。

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
冷蔵庫が熱くなる 冷蔵庫の側面やドアのふち部分が熱くなる 足元から暖かい風が出る	――	冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。設置直後や夏場は50~60°Cになることもあります。安全および性能上問題はありませんが、手をふれないでください。
においが気になる においがする	――	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。異常ではありません。
庫内がにおう 庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	脱臭機能は全てのにおいを完全に取り除くことはできません。 ラップをかけるなど密封して収納してください。
音が気になる 音が気になる	床がたわんでいませんか？ 冷蔵庫が壁や家具などにあたっていませんか？ 冷蔵庫は冷えていますか？	厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。→(P.4)
運転音が長い ときどき音が大きくなる	―― ――	コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているため、運転音が長いと感じることがあります。 庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているため、ときどき音が大きいと感じることがあります。
その他 このような音が聞こえたときは	水の流れるような音(チヨロチヨロ) 衝突するような音(コツコツ) 沸騰するような音(ボコボコ) 肉を焼くような音(ジー) きしむような音(ピシッ) 何か引っかかるような音(コトコト) うなるような音(プー) 扉を閉めた直後の音(ブーン) 野菜室ドアを開けているときの音(ブーン) ときどきする音(カタカタ)	冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、または蒸発する音です。 異常ではありません。 冷蔵庫の温度が変化するときに部品がきしむ音です。 異常ではありません。 庫内の温度を制御する電気部品の作動する音です。 異常ではありません。 庫内を冷やすための運転を開始、または終了するときの音です。異常ではありません。
その他 本体に触るとわずかに電気を感じる プラスチック部品に傷のような細い線がある ドア面や側面・天面にゆがみがある ドア内側に小さな穴が開いている 停電した 冷蔵庫を長時間使わない 霜取りをする 背面の機械部に水がたまっている 冷蔵庫を移動・運搬する ガラス(ガラス棚)が割れた 振動音が気になるときや、湿気による背面壁の変色・汚れが気になるとき	―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ―― ――	冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上は問題ありません。気になる場合はアースの取り付けをおすすめします。→(P.5) プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品については特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。 冷蔵庫の製造工程上、ゆがみが生じます。光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、異常ではありません。また、性能上は問題ありません。 この穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。傷や異常ではありません。 復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納は避けてください。停電復旧した後は、冷蔵庫は自動で運転を再開しますので、冷却が始まり運転していることを確認してください。 庫内の食品を全て出し、電源プラグを抜いて庫内のお手入れをしてください。→(P.10) 2~3日間全てのドアを開けて乾燥させてください。 この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。 蒸発皿の水は周囲環境や使用状況の差によりたまつたまま残る場合がありますが、異常ではありません。→(P.5) 「移動・運搬の準備(引っ越しをする)」をご覧ください。→(P.5) 割れたガラスには触れず、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。 背面壁から離して(2cm以上)設置してください。→(P.4)

仕様

型式	R-27X	
種類	冷凍冷蔵庫	
定格内容積	全定格内容積	265L
	冷蔵室	136L(108L)
	うちチルドルーム	(13L)
	野菜室	63L(39L)
外形寸法	冷凍室(フォースター)	66L(46L)
	幅	540mm
	奥行	655mm
定格電圧	高さ	1,520mm
	100V	
	50/60Hz 共用	
定格周波数	電動機の定格消費電力	86W
電熱装置の定格消費電力	129W	
年間消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示しております。	
質量	55kg	

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使いかた等により変動する場合があります。

年間消費電力量測定方法の概要

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法				
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵庫	冷凍庫	
庫内温度	冷凍室 -18°C以下	冷蔵室 4°C以下	冷蔵室 4°C以下	冷凍室 -18°C以下
周囲温度	32°C 及び 16°C			
周囲湿度	32°C測定時: 70±5% 16°C測定時: 55±5%			
消費電力量 の表示	年間消費電力量(kWh/年) (周囲温度32°C測定による1日当りの消費電力量205日分と (周囲温度16°C測定による1日当りの消費電力量160日分の合計)			

※()は、食品収納スペースの目安です。

- 定格内容積は、日本産業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品(棚やケース等)を取りはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本産業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室、野菜室等)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積)の目安を表示しています。
- 冷蔵室の食品収納スペースの目安にはチルドルームの数値を含みます。
- ()内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本産業規格(JIS C9801-1:2015および9801-3:2015)に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **★★★** (フォースター) です。

冷凍室の性能は、日本産業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記号	★★★ フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18°C以下
市販冷凍食品の 貯蔵期間の目安	約3ヶ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

特長

庫内のさまざまなおいを脱臭する トリプルパワー脱臭

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チツ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気をふくむ庫内のさまざまなおいを脱臭します。

収納できる食品の重さの目安

	部品名	R-27X
冷蔵室	高さかわるん棚 チルドルーム上の棚 チルドケース ドアポケット合計	12.5kg 12.5kg 5.0kg 19.0kg
	上段ケース 下段ケース	4.5kg 10.0kg
	上段ケース 下段ケース	8.0kg 9.5kg

別売部品

■次の部品を購入する場合は、必ず販売店にお使いの冷蔵庫の型式をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

こんなときに	商品名	商品型式	希望小売価格
地震にそなえて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト (2セット必要となります)	R-826CV 300	※ 1,144円(税込)
ドアの傾きが気になるとき	調整板(3枚)	R-Y6000 500	1,320円(税込)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

※1 セットの価格です。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのときは」をご確認ください。

また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。



日立家電 サポート

検索



商品情報や使い方にに関するご相談

(機能・操作・設定などのご相談ができます)

電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。

詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111(有料)

FAX 050-3135-2134(有料)

■受付時間: 9:00~17:30(月~金)

(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談

(修理のご依頼やご相談ができます)

24時間

受付希望の方は
「Web受付」へ

日立家電 修理 Web

検索



TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68(有料)

FAX 0570-2006-57(有料)

■受付時間: 9:00~18:00(月~土)

9:00~17:00(日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)

または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 通話内容の確認と応対品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約

検索



この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が JIS C 0950:2021 による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

愛情点検



長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状
はあります
んか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時に ご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

仕様／収納できる食品の重さの目安／別売部品／お客様ご相談窓口

保証とアフターサービス

修理を依頼されるとときは(出張修理)

「お困りのときは」→(P.12,13)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

- 1.型式:冷蔵室ドア内側の銘版(シール)に記載されています。
- 2.故障の状況:できるだけ詳しく。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金=技術料+部品代+出張料 などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
-----	--

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
-----	---

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
-----	--

■補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立冷凍冷蔵庫保証書

出張修理

HITACHI

※型式		
※お買い上げ日	年月日	
保証期間 (お買い上げ日から)	本体:1年間 冷凍サイクル:5年間	
※お客様	ご芳名	様
	ご住所〒	
	電話	()
※販売店	住所・店名	
	電話	()

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●冷凍サイクルとは

コンプレッサー、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。なお、冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターも含みます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」→(P.15)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にお問い合わせください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「お客様ご相談窓口」→(P.15)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご連絡ください。

- (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。
2. ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」→(P.15)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご相談ください。
 4. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 5. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭用以外(例えは業務用等への長時間使用及び車両、船舶への搭載)に使用される場合の故障及び損傷。
(ホ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
(ハ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(シ) 食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。
(セ) 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することができます。
(オ) 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
(カ) 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

